泌尿器科

（スタッフ）

部長　　：友田　稔久
副部長　　：阿部　立郎（2020. 12 月から）
主任医師　　：山田　茂智
嘱託医　　：阿部　立郎（2020. 11 月）
医師　　：熊谷　昌俊（2020. 4 月から）
　　：平　純一（2020. 3 月まで）
後期研修医　：犬塚　崇文（2020. 4 月から）
　　：中村　暢孝（2020. 3 月まで）

現状は3名で診療にあたっております。外来診療に関しては新患、再診とも月、水、金を診察日とさせていただいており、火曜と木曜は休診とさせていただいております。医師以外の泌尿器科外来のスタッフとして藤瀬志津、中島愛子の専任看護師２名と尾野由香が腎臓内科と兼任で勤務しておりましたが、外来再編に伴い尾野看護師が腎臓内科専任になったため現状は合計２名で診察にあたっております。

（診療実績）

2020年の新入院患者数は 571人で前年と全く同じ、平均在院日数が8.7日と前年より0.3日増となっておりほぼ前年通りと考えます（図１）。外来患者数は月平均729人で前年（773人）比5.7%減少しました。手術件数は508例と前年（517例）比1.7%減少でした（図２）。腎（尿管）悪性腫瘍手術 42例のうち95.2% の40例を体腔鏡下手術で行っており、腎がん手術に対しては43%の12例で腎機能温存を図るべく腎部分切除術を行っております（図３）。また腎部分切除術に対してはすべて体腔鏡下手術で行っており、また腎盂尿管がんに対する鏡視下リンパ節郭清も引き続き施行し低侵襲化を図っております。また前立腺がんに対する腹腔鏡下根治的前立腺摘除術を 2020年は21例施行、浸潤性膀胱がんに対しては腹腔鏡下膀胱全摘除術を８例施行し、これは膀胱全摘除術９例のうち88.9%を占めております。副腎摘除も含めると体腔鏡下手術は前年比4.9%増の85例（図４）となっております。また膀胱がんに対しての小腸を用いた代用膀胱造設も施行しており、QOLの維持、向上も含めたがん治療を行っております。また放射線科の協力により前立腺がんに対する強度変調放射線治療（IMRT）も増加しており、地域がん診療連携拠点病院（高度型）としての責務を果たすべく診療を行っております。小児泌尿器科分野でも体腔鏡下手術を 取り入れ、先天性水腎症、膀胱尿管逆流症に対し施 行しております。

外来診療においては３診制とし、初診患者にはまず問診を取り必要な検査を伝えることならびに再診の患者には時間予約制として待ち時間を少しでも減らすよう努めています。病診連携病院からの紹介は電話予約をいただくことで診療がスムーズにできるように工夫しており、紹介率は86.2%、逆紹介率は178.3% と改善しております。

診療上、特に気をつけていることは、セカンドオピニオンを含め患者に丁寧な説明をして、病状を理解し納得のいく治療を選択していただくことにあります。病棟においても看護師、薬剤師と充分なコミュニケーションをとって患者の満足度の高い医療をチームで行うことができているものと考えております。その一例として、膀胱がんによる膀胱全摘＋尿路変更手術では、医師、看護師が患者に充分な説明をして手術に対する患者の不安をとるように努め、術後退院されてからも、通常の外来経過観察に併行して、外来ナースを中心にストーマ外来を行って患者のニーズに応えるようにしております。

（今後の方向性）

あらゆる泌尿器領域のがんで、手術療法、化学療法、放射線療法、免疫チェックポイント阻害薬を含めた 集学的治療を行っていきます。また、制がん効果の みにとらわれることなく腎（尿管）がんに対する腹 腔鏡による低侵襲手術や、正常腎の温存を図る腎部 分切除術、前立腺がんに対する腹腔鏡下根治的前立 腺摘除術、膀胱がんに対する腹腔鏡下膀胱全摘除術を行うことでなるべく低侵襲化を図り、がん治療の拠点病院として活動していきます。閉塞性尿路感染症を代表とする緊急性の高い疾患に対応し、尿失禁、骨盤臓器脱などの女性泌尿器科手術や神経因性膀胱、小児泌尿器科領域など特殊性の高い領域にも適切な方針決定と手術療法を含めた治療、長期フォローも行っていきます。

（文責：友田稔久）

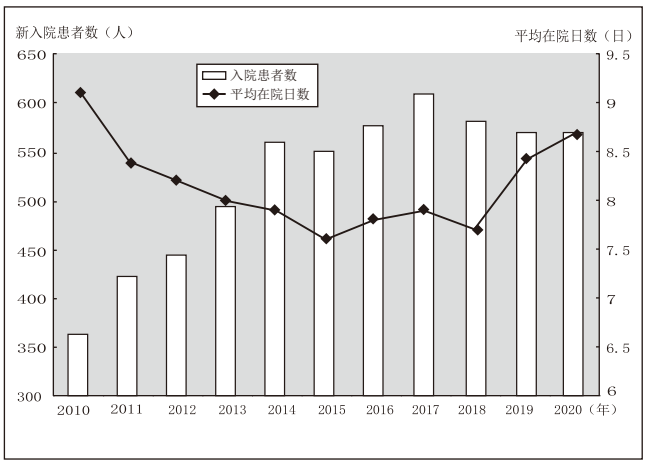

図１ 新入院患者と平均在院日数の推移

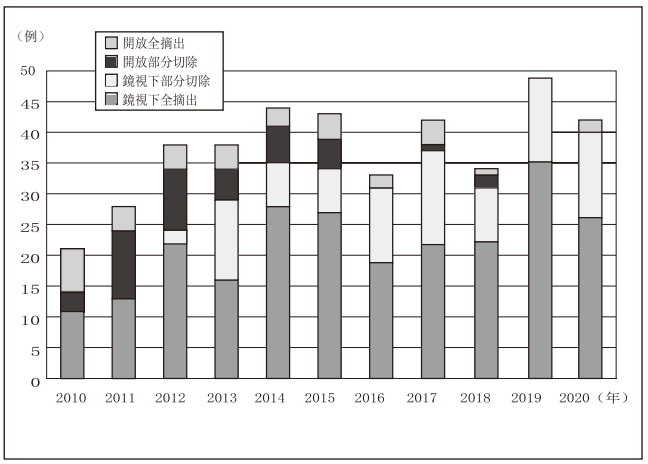

図３ 腎（尿管）悪性腫瘍手術の内訳

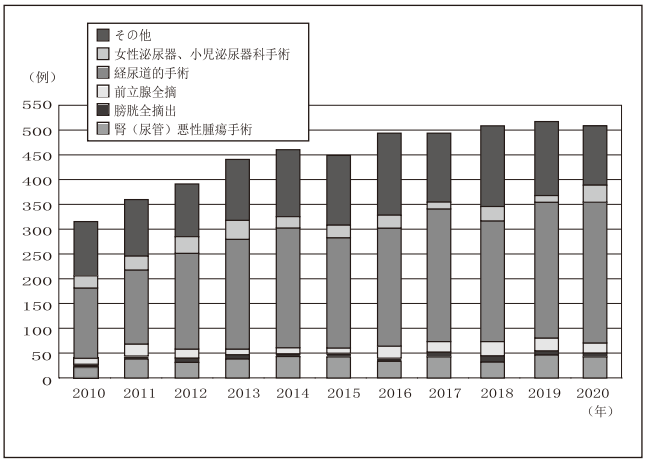

図２ 手術件数の推移

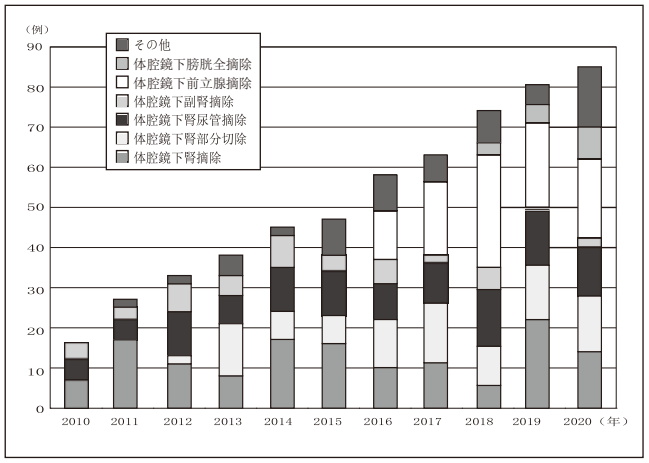

図４ 体腔鏡下手術の推移

業績

（論　文）

1. Shiota M, Nakamura M, Yokomizo A, Tomoda T, Sakamoto N, Seki N, Hasegawa S,Yunoki T, Harano M, Kuroiwa K, Eto M. Prognostic Impact of Prior Androgen Receptor Axis-targeting Agents in Cabazitaxel Chemotherapy After Docetaxel.
   Anticancer Res. 2020 Jan;40（1）:335-339

（学会発表）

1. 友田稔久、山田茂智、平純一、中村暢孝
   大分県立病院における小児泌尿器科手術の現状～ 低侵襲下手術への取り組み
   日本泌尿器科学会福岡地方会第305回例会
   2020. 2. 8 福岡県北九州市

2. 山田茂智、平純一、中村暢孝、熊谷昌俊、友田稔久、和田純平、卜部省吾
   急速な経過をたどった腎悪性rhabdoid tumor の一例
   日本泌尿器科学会福岡地方会第306回例会
   2020. 8. 8（Web 開催）

3. 友田稔久、山田茂智、熊谷昌俊、犬塚崇文、月野圭治、中村暢孝
   膀胱尿管逆流症に対する気膀胱下逆流防止術の初期経験
   第 34 回日本泌尿器内視鏡学会総会
   2020. 11. 19－21 岡山県岡山市（Web 開催）